

おりなす八女開館 10 周年記念演奏会

# おりなす八女室内合奏団



指揮者  
**大山 平一郎**  
Heiichiro Oyama



独奏者 (ヴァイオリン)  
**徳永 二男**  
Tsugio Tokunaga



## おりなす八女室内合奏団

Orinasu Chamber Orchestra

ドボルジャーク / 弦楽のためのセレナーデ  
ピアソラ / ブエノスアイレスの四季 夏秋冬春

2022年 **3月6日** **日** 15:00 開演 14:15 開場

八女市民会館 **おりなす八女** ハーモニーホール

〈全席自由〉 一般 2,000円 おりなす友の会 1,500円 高校生以下 **無料** (要入場整理券)

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※無料託児は1週間前までにお申込みください。

◆主催 / NPO 法人おりなす八女文化事業振興会・八女市

◆後援 / 八女バーゼンドルファー音楽祭プロジェクト

お問 合せ

福岡県八女市本町602-1  
八女市民会館 おりなす八女

TEL.0943-22-5332

休館日 / 毎週月曜日(月曜日が祝日にあたるときは開館)



# Profile



大山 平一郎  
(指揮)

京都生まれ(両親はともに博多出身)。ヴァイオリンを鷺見三郎、江藤俊哉、東儀祐二各教授に師事。1970年、英国ギルドホール音楽演劇学校を卒業。その後米国インディアナ大学でプリムローズ、リッチ、ギンゴールド、グーリー、シュタルケル、プレスラー各教授に師事。1972年、マルポロ音楽祭にヴィオリストとして参加後、数多くの国際音楽祭に招待され著名な演奏家と共演。1979年にカルロ・マリア・ジュリーニの率いるLA Philの首席ヴィオラ奏者に任命され、1987年にアンドレ・プレヴィンの副指揮者に任命される。その後、客演指揮者として、欧米各地で指揮をする。日本では京都市交響楽団、読売日本交響楽団、大阪フィルハーモニー、新日本フィルハーモニー、札幌交響楽団など、数多くのオーケストラを指揮している。米国サンタフェ室内音楽祭・ラホイヤ・サマーフェストの芸術監督を歴任。1999年から5年間、九州交響楽団の常任指揮者、2004年から4年間、大阪交響楽団首席指揮者。2003年に30年にわたるカリフォルニア大学教授職を終える。2007年から3年間、ながさき音楽祭音楽監督。2017年に35年にわたるSanta Barbara Chamber Orchestraの音楽監督を終える。2005年に“福岡市文化賞”、2008年に文化庁“芸術祭優秀賞”、2014年に米国サンタ・バーバラ市の文化功労賞を受賞。現在、“Music Dialogue”芸術監督。CHANEL Pygmalion Days Chamber Music Series 芸術監督。米国 Lobero Theater Chamber Music Project 芸術監督。



©Tomoko Hidaki

徳永 二男  
(ヴァイオリン)

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。ヴァイオリニストの父、徳永茂および鷺見三郎氏に師事。桐朋学園にて、齋藤秀雄氏に師事。1966年、当時日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東京交響楽団に入団。1968年、文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。1976年、NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。その後首席第一コンサートマスターを経て、ソロ・コンサートマスターの重責を担い、長年NHK交響楽団の“顔”として抜群の知名度と人気を誇る。NHK交響楽団在籍時代よりヨーロッパ、アメリカ各地から招かれ、とりわけ、ケルンでの現代音楽祭、ベルリンの日独センター柿落とし公演での、ヴォルフガング・サヴァリッシュ氏との室内楽コンサート、ニューヨークのカーネギーホールでの室内楽コンサートに出演して絶賛を博した。1994年にNHK交響楽団を退団し、ソロ、室内楽に専念。1992年より鎌倉芸術館ソリストを主宰し、1995年から2013年までJTアートホール室内楽シリーズの音楽監督を、1996年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年からは音楽監督を務めるなど、日本音楽界の中心的立場を確固たるものとしている。ソリストとしても、モントリオール交響楽団やイギリス室内管弦楽団、ウィーン室内管弦楽団など、国内外の主要オーケストラからたびたび招かれている。2008年から毎年、東京でリサイタル・シリーズを行う一方で、トーク・コンサート、タンゴ・コンサートなど、幅広い演奏会を全国で行っている。2015年は、ティボール・ヴァルガ・シオン国際ヴァイオリンコンクールの審査員を務めた。2016年には、楽壇生活50周年を迎え、多くの記念公演を行い、文化庁長官表彰も受ける。近年は指揮者として、東京フィル、広島響、宮崎国際音楽祭管弦楽団などと共演。2018年には、ギドン・クレーメルをソリストに迎え、クレメラータ・バルチカと広響の合同オーケストラを指揮して好評を博した。CDは、ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全集、ベートーヴェンのヴァイオリン・ソナタ全集や、パガニーニのカプリースなどをリリースしており、最新盤は「徳永二男ブレイズR.シュトラウス ヴァイオリン・ソナタ」(オクタヴィア・レコード)。

桐朋学園大学特任教授。父、徳永茂は八女市黒木町出身。八女市と縁の深い演奏家でもある。

## おりなす八女音楽塾「室内楽講座」聴講のご案内

大山平一郎氏(塾長)、上田晴子氏、金子鈴太郎氏を教授に迎え、国内外で活躍中の若手演奏家を募り、室内楽講座を開催します。

### 【日程】

3月8日(火)10:00~19:00 / 3月9日(水)10:00~19:00 / 3月10日(木)10:00~12:00

【講座会場】 ハーモニーホール・はちひめホール

※聴講希望日に窓口で受付後、無料聴講券をお受け取り下さい。日程は変更になる場合があります

～一流演奏家と新進気鋭の演奏家が紡ぐ色彩豊かなアンサンブル～

## おりなす八女室内楽プレミアムコンサート

弦楽四重奏、ピアノ五重奏などの名曲アンサンブル作品をお楽しみください

**3月10日(木) 14:00 開演 (13:15 開場)**

ハーモニーホール

【全席自由】 500円 学生無料(要入場整理券)

